作
文と 作文

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-68

そして・でも・だから

ふつう ★★☆ ・ 文と 文を つなぐ ことば

前と 後の
つながりは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

（　）に 合う つなぎことばに ○を つけよう。前が わけで 後が けっかの ときは「だから」だよ。

1 朝ごはんを 食べた。（　）、学校へ 行った。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

2 いっしょうけんめい 走った。（　）、バスに 間に合わなかった。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

3 かぜを ひいた。（　）、学校を 休んだ。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

4 公園で あそんだ。（　）、家に 帰った。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

5 れんしゅうを した。（　）、うまく できなかった。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

6 雨が ふって きた。（　）、かさを さした。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

7 おなかが すいた。（　）、ごはんまで まだ 時間が ある。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

8 よく ねた。（　）、元気いっぱいだ。
㋐そして　㋑でも　㋒だから

できたら はなまる

つぎまる プリント
文と 作文 ・ つぎは 「じゅんじょの ことば」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と 作文

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-69

じゅんじょの ことば

ふつう ★★☆ ・ じゅんじょを あらわす ことば



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 おにぎりの 作り方です。する じゅんに、□に 1〜4を 書こう。

□ それから、ごはんを 丸く にぎります。

□ はじめに、手を 水で ぬらします。

□ さいごに、のりを まきます。

□ つぎに、手に ごはんを のせます。

2 手の あらい方です。わくの ことばから えらんで □に 書こう。

さいごに　はじめに　つぎに

5 □、手を 水で ぬらします。

6 □、せっけんを つけて よく こすります。

7 □、水で あらいながします。



ヒント

「はじめに」「つぎに」「それから」「さいごに」を 目じるしに しよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と 作文 ・ つぎは 「二つの 文を 一つに」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と 作文

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-70

二つの 文を 一つに

むずかしい ★★★ ・ 二つの 文を つなげる ・ 1まいめ

いみを
かえずにね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1

二つの 文を 一つに します。（　）に 合う ことばに ○を つけよう。

1 雨が ふった。だから、外で あそばなかった。
↓ 雨が（　）、外で あそばなかった。
㋐ふったら　㋑ふったけれど　㋒ふったので

2 走った。でも、間に 合わなかった。
↓（　）、間に 合わなかった。
㋐走ったので　㋑走ったから　㋒走ったけれど

3 顔を あらった。そして、ごはんを 食べた。
↓ 顔を（　）、ごはんを 食べた。
㋐あらって　㋑あらったけれど　㋒あらったので

できたら
はなまる

つぎまる プリント
文と 作文 ・ つぎは 「日記の 組み立て」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-70

二つの 文を 一つに

むずかしい ★★★ ・ 二つの 文を つなげる ・ 2まいめ

いみを
かえずにね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

（1の つづき）

4 おなかが いたかった。だから、学校を 休んだ。

↓ おなかが（　）、学校を 休んだ。

㋐いたかったけれど　㋑いたかったら　㋒いたかったので

5 たくさん 食べた。でも、まだ おなかが すいて いる。

↓ たくさん（　）、まだ おなかが すいて いる。

㋐食べたけれど　㋑食べたので　㋒食べて

6 本を 読んだ。そして、ねた。

↓ 本を（　）、ねた。

㋐読んで　㋑読んだけれど　㋒読んだので

書体: Klee One（SIL Open Font License）